

BRIDGE



- Section 01 寒い季節にパワーチャージ。身体温まるランチスポット
- Section 03 浜町エリマネレポート Vol.6
- Section 02 気になるここへ行ってみた 『レコードコンビニ Y ショップ上総屋』
- Section 04 新着情報

Issue 015
The Intersection of Nihonbashi Hamacho

About BRIDGE



Section 01

寒い季節にパワーチャージ。身体温まるランチスポット

かつては 100軒近くの料亭があり、粹で華やかな風情が広がっていた浜町界隈は、昔も今も舌の肥えた人々が集まるまち。当然、ランチのレベルの高さも言うことなし。そこで今号は、日に日に寒さが増すこれらの季節に食べたい、あったかランチを求め、まちを探訪。豊かな食文化が根づくまちで見つけたアツアツメニューが揃うお店を紹介します。おいしいランチで、ココロもカラダもぽかぽかに。

お店の営業時間は、新型コロナウイルスの影響により変更になる可能性がございます。
詳しくは各店舗のホームページをご確認くださいか、お電話でお問い合わせください。



3 旬の食材をさらに美味しく贅沢に

ノーマル

- 中央区日本橋人形町 2-32-6 1F
☎03-6778-2031
営／Lunch 11:30～13:30(ランチの営業は平日のみ)
Dinner 17:00～21:30
休／日曜
<https://www.bar-normal.com/>



週替わりお魚ランチ ¥900

- 木の温もりに包まれる『ノーマル』は、手の込んだ料理に舌鼓を打ちながら、ホットヒートを付けるくつろぎの場。週替わりのお魚ランチはソースが凝っていると評判。例えば、ネギが甘みを増すこれらの季節は「目鯛のムニエル 長ネギクリームソース」。魚の骨や野菜から取った出汁と白ワインで長ネギを蒸し煮にし、生クリームを加え、隠し味を入れるのはナンブラー。コクのあるソースを絡めていただく、脂がのった冬場の目鯛は絶品です。

5 笑みがこぼれる皿の上のVサイン

レストラン ラグー

- 中央区日本橋蛎殻町 2-16-9
☎03-3663-6740
営／平日 Lunch 11:00～14:00 / Dinner 17:00～22:00
土・祝 Lunch 11:00～14:00 / Dinner 16:30～22:00 日 11:00～22:00
休／なし
※ランチメニューは平日・土曜のみ(日曜・祝日はグランメニュ)
<https://www.facebook.com/110611335700336>



ハンバーグとカニクリームコロッケの盛り合わせ ¥1,200

- まちの洋食屋さんとして、長年親しまれている『レストラン ラグー』。お店の人気メニューといえば、3週間以上かけて仕込む特製デミグラスソースを絡めて食べる、手ごねのハンバーグ。そして、市場から直送される新鮮なズワイガニを使ったカニクリームコロッケ。ランチでは、この2品を盛り合わせでいただくことができるのです。焼きたて、揚げたてが揃う皿で、カニが掲げるVサインに思わず心なり。午後に向けて気合も入りそう！



Section 01

1 土鍋でいただくアツアツの肉豆腐

浜町 ふじ田

- 中央区日本橋浜町 2-34-3
☎03-5695-6501
営／Lunch 11:30～13:30 / Dinner 17:30～21:00
休／土曜・日曜・祝祭日
<http://www.hamacho-fujita.com/>



日替わり御膳(肉豆腐) ¥1,000

- 風情ある黒堀が目印の『浜町 ふじ田』。大阪の老舗料亭などで修業を積んだ店主が腕をふるうランチは、「お刺身御膳」と「日替わり御膳」の2種。冷え込む今の季節、日替わり御膳で登場回数が増えるのが「肉豆腐」。土鍋の中でググッと煮立つ牛肉は、甘みの強い常陸牛を使用。口当たりならぬかな絹ごし豆腐との相性も抜群です。小鉢2品に会津産こしひかりを炊いたご飯、味噌汁、香の物、デザートがついて千円は、十分すぎる満足感。



2 食欲が一気に増す絶品クリーミリゾット

PIZZA DA BABBO

- 中央区日本橋人形町 2-21-1 1F
☎03-3666-2777
営／Lunch 11:30～14:00 / Dinner 18:00～21:00
休／なし
<https://www.da-babbo.jp/>



小エビとブロッコリーのクリーミリゾット ¥1,100

- イタリア直輸入の薪窯で焼くピザなど、本格イタリアンが評判の『BABBO』で冬場、特に人気を集めるのが週替わりメニューが変わるリゾット。今回いただいた「小エビとブロッコリーのクリーミリゾット」はプリリのエビとほどよい歯ごたえのブロッコリー、アルデンテに炊いたお米、それぞれの食感と味わいを楽しめる一品。火加減と手際のよさが重要というクリーミリゾットは四の五の言わば、出来たてをまず一口、口の中に広がる幸福感を堪能あれ。



4 お腹も心も満たすマンのグラタン

カフェ シエ・アンドレ ドゥ・サクレクール

- 中央区日本橋人形町 1-8-5
☎03-6228-1053
営／11:00～20:00 (ランチは 11:00～14:30)
休／日曜・祝日・第一、第三月曜
<http://park7.wakwak.com/~chezandrescoeur/index.html>



グラタンランチ ¥1,250

- パリにいるみたい!訪れた人が口々に言うのもそのままで、『カフェ シエ・アンドレ ドゥ・サクレクール』は、フランス人のママがかつてパリ・モンマルトルで両親が経営していたカフェを引き継いだお店なのです。たっぷりのミートソースにマッシュポテトとチーズを重ねたグラタンは、フランスの定番家庭料理。野菜のボタージュなどがセットになったランチでも味わうことができます。愛情あふれるママの味に心もほっこり。



7 体の芯から温まる優しいとろみ

浜町かねこ

- 中央区日本橋浜町 3-7-3
☎03-4291-3203
営／月 17:30～21:00 / 火～金 Lunch 11:30～14:00 / Dinner 17:30～21:00
土 11:30～14:30
※ランチメニューは火曜～土曜まで
休／日曜・祝日
<https://www.hamachokaneko.com>



ホットゆばそば ¥1,300

- 「冷えた体を温めたい!」そんなオーダーに店主が笑顔でおすすめしてくれたのは、細挽きのそばと生湯葉のふくよかなうまみを味わう、ホットゆばそば。まろやかなかえしで湯がいた湯葉がどんぶりの中でフルフルと揺れるさまは、見てるだけで心が落ちちます。口に入れるともろやか味わいが広がって、体もじんわりボカボカに。ミシュランに名を連ねる名店『浜町 かねこ』で手短く暖を取る。そんな贅沢な使い方ができるのもランチならでは。



気になるここへ行つてみた『レコードコンビニ Y ショップ上総屋』

音楽や人の出会いを求めて人が集う
自由すぎるコンビニに潜入！

新大橋のたもとにあるコンビニエンストア「Y ショップ上総屋」。パンやお菓子とともに売られているのは、なんと中古レコード。さらに、店内でDJイベントが開催されるなど、気になることだらけのお店です。なぜ、これほどまでに自由すぎるコンビニが誕生したのか。店長の進藤康隆さんにその理由を聞くとともに、常連客でもある浜町ワーカーの桜井京子さんに、お店の魅力を語っていただきました。



河津株式会社 KEYUCA 事業部
桜井 京子さん

美大を卒業後、レコード会社でWebデザイナーとして勤務。その後、河津に入社。ライスタイルブランド「KEYUCA」のサイト立ち上げに携わり、以降、Web事業の基盤作りを行なう。現在は企画として、プレスリースの発行やイベントなどの企画運営、取次対応などを担当。
着用:KEYUCAアパレル
ハイネックトップス ¥2,990(税込¥3,289)
起毛スレーブジングバーカード ¥6,490(税込¥7,139)

——浜町で働く桜井さんにとって、「Y ショップ上総屋」はまさに、気になるお店だったとか。

桜井 以前、住んでいた森下から会社のある浜町までの通勤で、いつもお店の前を通っていたんですね。あるとき、お店に自分が前職で携わっていたミュージシャンの古いレコードジャケットが飾られていることに気付いて。ここ、コンビニなのになんでレコードがたくさん置いてあるの？と、ずっと不思議に思っていました。

進藤 看板にちゃんと「レコードコンビニ」と、うたってはいるのですけどね(笑)。



お店で販売している7インチの中古レコードを食べるように見て、次第にカウンターで飲みながら話しか込んで、常連になっていくパターン。

桜井 なぜレコード？なぜバーカウンター？と気になることだらけです。

進藤 うちはもともと3代続く酒屋。親父のあとは兄貴が継ぐ予定で、自分はパートナーをやっていました。ところが兄貴がサラリーマンとして生きていくと言い出して、なぜか僕が店を継ぐことに。だったら、好きにさせてもらうよと、バーカウンターを置いて、その場で買ったお酒を飲んでもらえるようにしたんです。そしたら、親父が道路から飲んでいる人の姿が見えるのよくないんじゃないかなと。だったら、趣味で集めているレコードジャケットを目隠し代わりにしようと、ディスプレイに凝り出したら、お客さんがどんどん集まってきた(笑)。そのうち、古物商の許可や飲食店経営に必要な資格を取得して、中古レコードや生ビールの販売はじめました。ちなみに、ヤマザキショッピング、こうした自由が効く貴重なコンビニなんです！



——コロナ禍になるまでは、店内でイベントを定期的に開催していたとか。

進藤 コンビニといっても24時間営業ではないので、店が休みの日曜日に落語会やバンドのミニライブ、DJイベント、フリーマーケットなどを行なっています。多い時はこの店内に150名が集まることもあります。

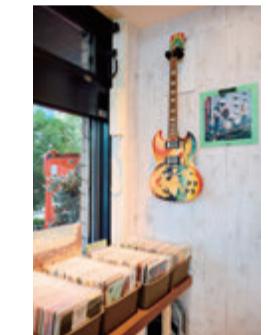
桜井 私も何度も参加させて頂いていました。知り合いがいなくても、すぐにみんなと打ち解けて。進藤さんはもちろん、お店の看板娘でもある、進藤さんのお母さまもとっても気さくで優しい方。老若男女関係なく楽しく過ごせる場なんです。



進藤 「大人が、安心してお酒を飲みながら好きな音楽に浸れて、存分に盛り上がれる。こうした場が地元にあってよかったよ！」なんて言葉を頂くことも多くて、嬉しくなりますね。

桜井 私も、職場がこのレコードコンビニがある浜町で本当に良かったと心から思います！

——お二人はともに浜町で働き、進藤さんは住民でもいらっしゃいます。それぞれに感じる、まちの魅力や今後に期待することはどんなことでしょうか。



桜井 私は、職場のある浜町が好きすぎて、まちのイベントにも参加させていただいているんです。そこで感じるのは、皆さん、気さくでありながら、かといってプライベートに土足で踏み入ることのない、距離感を保つのがとても上手。精神的に落ちていた大人の方がとても多いまちだと思います。

進藤 自分は生まれも育ちも浜町なのですが、確かに他から来た方をすんなり受け入れる気質はあるかも。実は2016年の夏、浜町の隣の中洲町会の青年部の方から、「進藤さんのお店でいつも軽やかにやっているDJイベント、うちの盆踊りでやってくれないかな」とお声がかかったんです。やりましたよ、知り合いのDJに声かけて、あやめ公園でDJ盆踊り。櫛の上にターンテーブルを置いて、流す曲はハウス系のほか、中央区の盆踊りの定番曲である『日本橋美人音頭』なども。これが思っていたよりも好評で、コロナ前の2019年まで続けていました。

桜井 私もDJ盆踊り、参加しました！子どもたちも一緒になって盛り上がりましたよね。いつか浜町でもやってほしいな。

進藤 「こういうのもありか！」と思える場やさまざまな世代の見せ場を作ることは、大切だと思っています。例えば、うちのお店でも、たまたまジャースを買入に入ったお客様が、店内に置いてある昔のレコードに興味を持ち、音楽に目覚めるというケースが意外と多いんです。お店が音楽や人の出会いを生むように、まちでそうした場作りができればいいですよね。

桜井 コロナが落ちいたら、きっと、進藤さんのおっしゃる場作りやイベントも存分にできるようになりますよね。私もたくさんお手伝いします！ああ、今から待ち遠しいです。



KEYUCA 箱崎エアターミナル店
中央区日本橋箱崎町 42-1
東京シティ・エアターミナル 1F
<https://www.keyuca.com/shopping/>

レコードコンビニ Y ショップ上総屋
中央区日本橋浜町 2-55-5
<https://musubuniwa.jp/>

浜町エリマネレポート

Vol.6

(一社)日本橋浜町エリアマネジメントとは？

日本橋浜町エリアマネジメントは、日本橋浜町界隈をより魅力的なまちにしようと2020年4月に発足された団体。地元町会・商店会・企業・住民のみなさんと連携しながら、まちの交流促進・まちのプロモーション・まちの環境整備等の活動を行なっています。ここでは、その活動の一部をご紹介します！

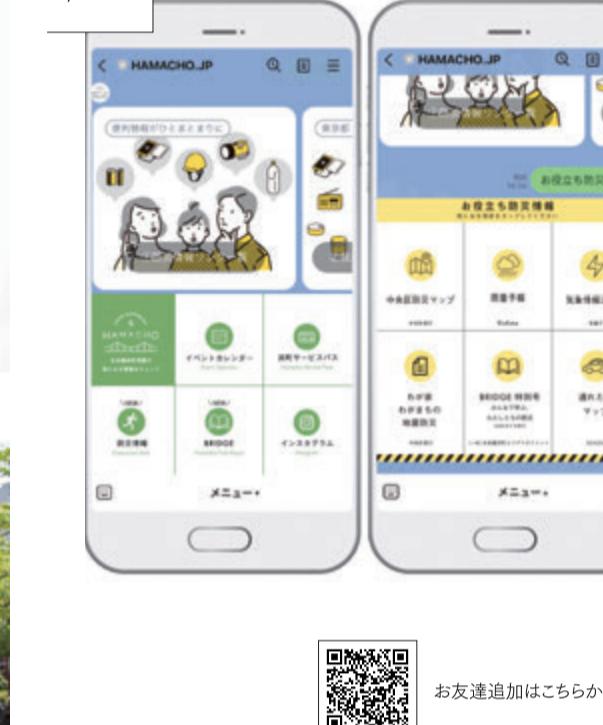
一般社団法人
日本橋浜町エリアマネジメント事務局
☎03-6661-7084



8/2 8月2日～8月6日
浜町風鈴の庭



9/1 HAMACHO.JP オフィシャルLINEが防災機能をリリース



お友達追加はこちらから


9/12 関東大震災避難記念石碑洗い



トルナーレ広場にて風鈴を一斉に展示する「浜町風鈴の庭」を開催しました。この展示は夏のイベントの中止が相次ぐ中、まちの皆さんに少しでも涼を感じて欲しいという思いで企画したもの。初の試みでしたが、開催中はたくさんの方にお楽しみ頂きました。展示したのは、美しい音を奏でる南部鉄器製の風鈴、60個の風鈴が一斉に音を鳴らす景色は圧巻で、「きれいな音色だね」と耳を傾ける人の姿も多く見受けられました。本展示は来年度以降も実施を検討しています。新しい夏の風物詩としてまちの皆さんに楽しんで頂けるよう、準備を進めてまいります。

●ご覧いただける情報・リンク
「東京備蓄ナビ」「中央区防災マップ」「中央区 わが家がまちの地震防災」「水害リスクマッピングシステム「RisKma」」など全7つの情報・リンク

まちの有志の皆さんとともに、新大橋のたもとにある関東大震災避難記念石碑の清掃を行いました。この活動は、「汚れてしまっている石碑をきれいにしたい」という住民の声がきっかけで生まれたもの。当日は31名の方にご参加いただき、石碑及びその周辺の清掃を実施しました。今回、ご尽力頂いたのが日本橋消防署浜町出張所の皆さん。防火防災訓練も兼ねて、消火水槽から石碑までバケツリレー！手渡しで届けられた水とたわしを使って、石碑を丁寧に磨きあげました。清掃後、石碑は建てられた当時の姿を思わせる姿に。「気持ちいいね」と参加者からは嬉しい声が上がりました。

新着情報

梅沢富美男劇団
梅沢富美男特別公演 泉ピン子特別出演
後見人 梅沢武生

2022年新春公演は梅沢富美男と泉ピン子、最強の2人が登場！
芝居・歌謡ショー・舞踊の豪華3本立てで、究極のステージをお贈りします！

・第1部 富美男とピン子の泣いて笑って霧の雨

・第2部 梅沢富美男 歌謡オントステージ

・第3部 華の舞踊絵巻

出演:梅沢富美男 泉ピン子 他

S席(1・2階席)13,000円/A席(3階席)6,500円(税込)

明治座

中央区日本橋浜町 2-31-1

☎03-3666-6666 (明治座チケットセンター)

※営業時間 10:00～17:00

<https://www.meziza.co.jp/>

2022年1月6日(木)～24日(月)
開演時間:11:00/16:00



クリスマスアフタヌーンティー

サンタベアのチョコレート細工やブッシュ・ド・ノエル、リースやクリスマスツリー仕立てのセイボリーが並ぶクリスマスマグフィトのようなアフタヌーンティー。クリスマスツリーが飾られた空間で優雅なひとときをお楽しみください。
料金:¥5,445(料金+サービス料込み)
※写真は2名様分

2021年12月1日(水)～12月25日(土)
提供時間:11:00～17:00



クリスマスに工芸を灯して

12歳以上続いている冬の恒例企画展。15名ほどの工芸作家の作品を展示・販売するほか、店主稻垣早苗氏による北欧をイメージした店内装飾も見どころのひとつです。日本の工芸と北欧の心地よさが混ざり合う、ヒナタノオトならでの展示をぜひお楽しみください。

出展作家:【陶芸】萩原朋子・田中遼馬・鈴木祥代
【刺繍】ぬいとり・TETOTE・狩野綾子【ガラス】さこうゆうこ
他7名が出演

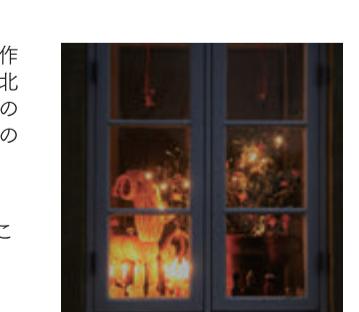
ヒナタノオト

中央区日本橋浜町 3-16-7 スプラウトビル 1F

☎03-5649-8048

<https://musubuniwa.jp/>

2021年11月27日(土)～12月23日(木)



浜町きれいプロジェクト

2ヶ月に1回開催している、まちのクリーン活動。トングやゴミ袋、軍手も全て運営事務局が用意するので、手ぶらでの参加が可能。住民・ワーカーの垣根を超えて、毎回たくさんの方にご参加いただいています。お一人で来られる方も多いので、気になる方はぜひご参加ください。
参加費:無料

一般社団法人日本橋浜町エリアマネジメント事務局

中央区日本橋浜町3-10-6

☎03-6661-7084

※開催については、HAMACHO.JPをご確認ください



BRIDGE のお問合せ先は、HAMACHO.JP WEB サイトまで。
その他、浜町をもっと知りたい方へ向けて、様々なコンテンツを提供しています。



*各種イベントは新型コロナウィルスの影響により内容変更する場合があります。
詳細は各公式サイトをご参照ください。